

敬老事業を真心で 再度検討



二井登喜男 議員

Q 長寿を祝うことは大切だが伝達者の負担もある。見直しを。

また、敬老イコールお金、の発想から「真心を届ける事業」への転換は無理か、町の考えを伺う。

A 今年度実施した敬老事業としては、敬老祝金支給と敬老会開催の2つの事業を実施しました。

今後、敬老事業の中で真心を届ける事業について、個人情報保護も視野に入れ、関係機関と協議しながら、敬老のお祝いの主旨が伝わる最良な事業を再度検討して参りたいと考えています。



阿久比町敬老会



読み聞かせ（図書館）

平成21年度月別利用者数

月	町内・町外	利用人数(人)	利用人数合計(人)	利用世帯数(世帯)	日数(日)
4月	町内	764	1206	591	21
	町外	442			
5月	町内	834	1106	516	18
	町外	272			
6月	町内	1110	1537	712	23
	町外	427			
7月	町内	1256	1837	822	22
	町外	581			
8月	町内	788	1250	552	21
	町外	462			
9月	町内	778	1180	520	19
	町外	402			
10月	町内	853	1246	558	21
	町外	393			
11月	町内	633	1016	443	19
	町外	383			
新規登録者合計			10378	4714	164

子育て支援センターの利用状況

絵本の提供を検討

ブックスタート事業はいつに

Q 幼児が世話をしてくれる人のひざの上に座って、本を読み聞かせてもらうことは、その子のこれからの人生に大きな影響を与えてくれる大切な体験。同時に、子育てを通して保護者も成長するが、町の考えを伺う。

A 保健センターで行なわれる各種健診の機会に、図書館司書などが絵本の読み聞かせや絵本を紹介し、また、子育て支援センターにはブックスタートコーナーを設置しています。

新年度から保健師が赤ちゃん訪問時に、保護者が希望する絵本を一冊提供することを検討します。